



ROTARY CLUB OF

NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN

2650

No. 2386

2019. 12. 12

創立 1969年(昭和44年)12月13日

例会日 毎週木曜日18:00より

事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地

例会場 奈良ロイヤルホテル内

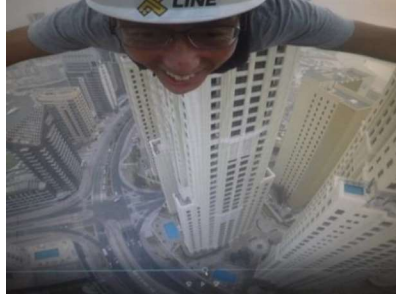
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2019~2020年度
国際ロータリーのテーマ

2019~2020年度
地区のスローガン



伝統と革新
世界はひとつ



国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

RI第2650地区ガバナー
佐竹 力總

内藤会員
ドバイ 地上170mジップラインにて

笹本会員
散髪しましたw

会長 安井 清悟
会計 相澤 万裕子
理事 渡邊 巖

副会長 杉村 仁
会場監督 井上 直治
会報委員長 野阪 幸男

会長エレクト 佃 尚彦
理事 植野 洋志

直前会長 追山 重法
理事 谷垣 嘉輝

幹事 佐川 寛一
理事 金田 宗寛

今月は 疾病予防と治療 月間です

第18回(2386回)例会プログラム令和元年12月12日(木)

移動例会

シェラトン都ホテル大阪にて

第3回クラブフォーラム

第17回 (2385回) 例会報告 2019. 12. 5(木)
ソング

「君が代」「奉仕の理想」

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2385 回	44	9/12	27/32	5	87.8%
通算2383回修正	44	11/12	24/32	8	81.4%

会長の時間 (安井会長)

本日は人事のお話です。会社にも人事があるのと同じでロータリーにも人事があります。ロータリー人事の話はさておいて、ごく一般的な人事のお話を致します。この人事というもの。結構厄介なものです。非正規雇用である職員は正規雇用職に、正規雇用職は主任職に、主任職にあるものはその上にある課長職に。最後は取締役ですね。まあ様々な人事戦争が繰り広げられます。人事時期の3月に入りますと「そわそわ」するもの。「関係ないわ」と知らん顔をしているのに、「だれだれが主任になる。何とかが課長になる」と耳頭巾を付けるもの。それぞれです。大体1年に一回の人事ですので誰であろうと興味津々です。取締役の中でも、やはり役付きに成れるか否か。一つ役職が違えば言い方も変わってきますので、皆さんがしのぎを削ります。取締役会は多数決の世界ですので、役員の中から「解任」と動議を持ち出されたら大変です。故に裏切りに合わない様に「より待遇が良くなる」という訳のわからない事が実行されたりします。

これからは、私の私見ですが、人事案件があった時、相手は二通りの言い方をします。一つは「私はその任にありません。しんどいのでイヤです」と言い続けるタイプ。他方は「私はその任にありません」と一回は言って次には「そうおっしゃるなら」と引き受けるタイプです。後者は日本人的と言いますか、奥ゆかしいと言いますか、とりあえずは「やんわり断る。その後引き受ける」という事です。私はその後で悪くないと思います。

何となく出世。されど出世です。ここにおられるロータリアンの皆様は会社の人事権を握っておられる方が多くおられます。人事をつかさどる。大変結構な事ですが、つかさどられる人の事を再認識してみたいものです。この様な人事のお話。結構タブー化されてます。しかしながら一番興味があり面白いのも人事の話です。

50周年記念例会まで後10日。私も頑張りますのでよろしくお願いたします。ありがとうございました。

次年度役員・理事



理事会報告

- 1: 1月9日予定の新年会と家族親睦会の実施について
新年会を家族同伴とすることを承認する。
(会員3000円・家族2000円)
- 2: 4月5日の地区大会と家族親睦会について
家族同伴で地区大会に参加することを承認する。
エクスカーションに入っている「都をどり」は行きたい家族のみ、参加する。(申込期限有るので気を付ける事)(参加費は取らない)
- 3: その他
 - ・1月30日の50周年お疲れ様会は移動例会として山川会員の店で実施。会費2000円とする。
 - ・次年度のロータリー手帳は、購入したい会員のみとする。自費購入。手帳代は会費に含まない。
 - ・後期会費は、209,044円とする。
 - ・鷗尾の会ゴルフコンペは4月23日に飛鳥カントリーで実施。

幹事報告 (佐川幹事)

来週に50周年記念例会と式典が迫って参りました。会員の皆様方、体調に気をつけられて万全の態勢でその日を迎えるように、致しましょう。

会員誕生日祝



ニコニコ報告

安井清悟会長

今日は総会にご出席いただき有難うございます。次は50周年例会です。ドキドキ！

大濱正徳P会長

クリスマスソングが賑やかに鳴り響く頃となりました。光陰矢の如しと言いますが、本当にあっという間の1年でした。50周年記念式典が終わる迄は役員の皆様は多忙な日を送っている事と思います。ご苦労様な事です。

追山重法P会長、有馬康明P会長、植田良壽会員、笹本麻琴会員

年次総会お疲れ様でした。
新役員の皆様頑張ってください。

下村由加里会員

今夜から次年度地区インターアクト夏期研修下見のため11日までミャンマーに行ってきます～す！

松中隆会員、中井肇一会員

誕生日のプレゼントありがとうございます！

谷垣嘉輝会員、植野教夫会員、小松玲子会員、木村和弘会員、加藤又拡会員

年次総会お疲れ様です。
50周年頑張りましょう！

会員夫人の誕生日祝

■12月生まれ■

林 秀彦P会長夫人	成子様	12月5日生まれ
中井 肇一会員夫人	世津様	12月5日生まれ
松山 悦啓会員夫人	美和子様	12月12日生まれ
植野 洋志会員夫人	由美子様	12月17日生まれ
植野 教夫会員夫人	素子様	12月17日生まれ
安井 清悟会長夫人	和美様	12月29日生まれ

皆様おめでとうございます

■12月生まれ■

松中 隆会員	12月3日生まれ
植野 洋志会員	12月9日生まれ
小松 玲子会員	12月14日生まれ
猪上 正孝会員	12月15日生まれ
内藤 源美会員	12月23日生まれ
中井 肇一会員	12月26日生まれ

皆様おめでとうございます

出席表彰



■ 12月出席表彰 ■

林 秀彦P会長		(在会45年)
杉村 仁P会長		(在会23年)
猪上 正孝会員	皆出席1年	(在会13年)
川野 隆祐会員	皆出席1年	(在会12年)
下村 由加里会員	皆出席1年	(在会12年)
金田 宗寛会員	皆出席1年	(在会10年)
植野 教夫会員	皆出席1年	(在会5年)
野阪 幸男会員	皆出席1年	(在会3年)
山川 喜平会員	皆出席1年	(在会1年)

皆様おめでとうございます

卓話

「会長ノミニー」

この度は次々年度の会長にノミネートしていただき光栄に存じます。当クラブへの入会は、「酵素を楽しむ会」という会合を奈良でお世話した折に、赤膚焼きの古瀬さんの登り窯を見学させていただきました。古瀬さんとは、2001年3月にロックフェラー大学のPaul Greengard教授夫妻が来日されたおり、赤膚焼きを見学させていただいたことがきっかけで、時折お伺いする関係でした。Greengard教授はその前年の暮れにノーベル医学生理学賞を受賞されての来日なので、とても忙しい日程をこなしておいででした。古瀬さんところでは、大きなお皿に絵柄をかかれ、後日、完成品をお嬢さんがNew Yorkまで届けられました。「酵素を楽しむ会」の見学の折に吉村会員がおられて入会のお誘いを受けました。以前にも大阪RCなどから誘われていたのですが、昼の例会は参加できないのでお断りしておりました。ところが、奈良西RCは夜の例会とのことで断り切れませんでした。そのような経緯で、2009年9月17日の地区ガバナー訪問日に富田ガバナーからバッジを頂戴し、ちょうど10年になります。これまで学んできました奈良西RCのしきたりと伝統を踏襲し、さらなるクラブの発展を支えるべく会長職を務めさせていただくつもりです。

例年、会長ノミニー挨拶は数分程度だったと記憶しており安心しておりましたら、先日、安井会長より卓話をせよ、とのお言葉をいただき、急遽準備いたしました。何をお話してよいのやら全く予想もしておりませんでしたので、簡単な自己紹介的なものをさせていただくことにいたします。

私は堺の石津川というところの産院で生まれました。母の姉が院長をしており、取り上げてくれました。父親は、八尾の信貴山のふもとに服部川という村があり、農家の末っ子として生まれました。植野家は大きな農家だったのですが、農地改革で末っ子には農地がなくなり、松下電器の政経塾に入り、その後、住宅設備関連会社を経営しておりました。私が大学に入ったころに東大阪RCに入会し、後に会長を務めたようですが、若くして糖尿病の後遺症で視力が弱り、一線から退きRCもやめたようです。母親は八人兄弟の末っ子で、戦後すぐに見合い結婚しています。選択の条件はお酒を飲まないヒトだったようです。母の父は八浜徳三郎といって、日本で最初に職業紹介所、後に職安、そしてハローワークと発展した組織を作った人物です。同志社神学校を出たクリスチャンでしたが、当時のキリスト教信者は貧困な方が多く、その方たちに安定な収入を提供したい、という思いで社会活動をしたのではないのでしょうか。長兄は八浜義和といって、東北帝国大学で博士号をとり、大阪大学ができて最初の工学部応用化学教室の教授となりました。戦時中、ステイプルファイバーの研究で有名になったようです。阪大を退官後、奈良国立高専の初代の校長になり、西大寺に永らく居を構えておりました。

私は堺市で生まれただけで、育ちは八尾市です。ただ当時は人種差別などいろいろあったらしく、私は小学校と中学校は越境入学というんですか、区域外の学校に通わされておりました。幼稚園もバスが送り迎えにきてくれてました。ある時、機嫌が悪かったのでしょうか、幼稚園を抜け出して電車を乗り継ぎ、駅から20分くらいかかるのですが、歩いて家まで帰り「ただいま」と元気と言ったら、母親がびっくりしていたのを覚えています。幼少期は食事が口に合わなかったのでしょうか、とても食べるのが遅く、朝起きても口の中で何かを食べていた覚えがあります。親戚の家では、ばあややお手伝いさんが気を利かして、ご飯のふりかけなどを持ってきて

植野 洋志会長ノミニー



くれるのですが、ご飯は口に入れたら何時間もそのままだったようです。戦後のお米は配給でまずかったのでしょう。今はお米大好きですが。

小学校の時の話を少々。山本小学校というところだったんですが、何やら委員とか何やら部長をしてました。放送部に入っていたのですが、どうやら時間をわきまえずに自分の話したいときに校内放送をするので、一度違うクラスの先生が「うるさい」といって怒鳴り込んできたことがありました。席替えをするんですが、私の周りに座りたいという女子生徒がよくいました。というか、授業中は基本、後ろの女の子とお話をしていたのか、しょっちゅう先生から注意されましたし、問題を当てられました。当然すらすらと答えてましたし、定期試験ではほぼ10分で解いていたので、いやな生徒だったんでしょうね。

中学は大阪市内の夕陽丘中学校というところに通っていました。近鉄大阪線で、まだ4両編成の時代でした。毎日超満員で、鶴橋駅についたあたりでドアの窓がバリッと割れることが多々ありました。当時のガラスの強度も弱かったのでしょうか、とにかく通勤するヒが多かったです。近鉄は6両編成化を目指し、駅のプラットフォームが短すぎるので、駅の拡張工事などが始まった時期です。私は混雑を避けるために、朝は6時くらいの電車にのり、学校の正門があくまで正門で待っていた思い出があります。一学年15クラスで700人を超える超マンモス校でした。校庭は一応運動場なんですけど、一番長い距離で50メートルもなく、校舎にぶら下がっているバスケのゴールにバレーボールのボールを投げ込むのが授業の合間の娯楽でした。学年の半数以上はたぶん越境入学していたのだと思います。私は電車のなかで本を読もうと思ひ、図書室の書棚の端から端までを読破することを目標としました。借りた書物にはだれが借りたのかを記入できるので、それまでだれも借りたことがない書物を借りて、自分の名前を入れていくのが楽しみでした。

最初はバレーボール部に入ったのですが、毎日垂直飛びの練習ばかりで飽き飽きしてました。ちょうど一年生の最初の英語のテストがあり、100点をもらいました。よろこんでいると先生に呼び出され、こんなところがあるんだけど行かんか？と聞かれました。何でもハワイ大学の先生が、日本人を若い時から英語漬けにするとどうなるか、というプロジェクトをするらしく、そのモルモットを募集していたようです。近くの塾の一室を借りて、ハワイ大学の卒業生たちも手伝って、英語で数学やらを教えてくださいました。American English Language Institute(略してAELI)といったと思います。10数名の生徒がリクルートされました。確か人数は少なかったですが、上級生と後に下級生もいました。でも基本、私たちの学年が一番多かったと思います。

月曜日から金曜日までの放課後の数時間というスケジュールでした。お陰で高校時代には英語の予習・復習をしなくても授業には問題なく、大学受験の勉強もしませんでした。確かに、知らない間に実力がついたのでしょう。教えていたハワイ大学の先生は、その成果をもってハワイで研究発表されたのでしょうか。卒業後の連絡はとってません。同期に天王寺中学から来てた林君は毎日英単語を一つ覚えるんだ、といって3年間頑張っていました。彼とは京大で再会しました。彼は法学部で東大の入試のなかった年の入学なので、とても優秀なんです。卒業時には司法試験ではなくて、外交官試験を受けると言っていたんですが、現役では合格できず留年して、翌年無事に合格しました。その後は別々の道を歩んだのですが、数年前の国選の折に最高裁判所の裁判官の国民審査のリストに彼の名前を見つけて懐かしい思いをいたしました。直前の経歴を見ますと全英大使をしてたようで、外交官として活躍したんだな、という思いです。

中学校の同期生とは定期的に同期会が開かれるので会う機会が多いです。平成22年には中学校の卒業生が組織する同窓会がちょうど60周年を迎えるという記念の年で、その記念講演を頼まれました。「味をだまして健康になれるか」というタイトルだったと思います。その時の同窓会長は私が懇意にしている米谷君でした。彼は名古屋工大をでてどこかの大手の総合会社に技術者として勤務してましたが、ある時脱サラして税理士の資格を取得し、実家で事務所を運営してます。長年PTA会長を務め、同窓会長も務めて中学校の発展に尽くしてくれてました。多くの友人に巡り合えた3年間を過ごせたことは幸せでした。

そろそろ時間ですので、今日はこの辺で。またの機会につづきのお話をさせていただきます。お付き合いください。

第19回(通算2387回)例会予告
例会日 令和元年12月15日(日)

創立50周年記念例会・記念祝宴
シェラトン都ホテル大阪にて